

## 酒造りと佐渡の未来見つめて

世界文化遺産になっ

た金山のある佐渡島で、尾畑酒造（新潟県佐渡市）は100年以上酒造りを続けている。5代目蔵元で専務の尾畑留美子さん（59）は、コメ・水・人に「佐渡」の4つの調和で日本酒を醸す「四宝和醸（しほつわじょう）」に加え、佐渡を拠点に人やモノの循環にも取り組み「対流」を起している。

尾畑酒造は1892年（明治25年）、蔵がある現在の真野新町で創業しました。真野新町は金山がある相川と積み出し港の小木を結ぶ街道の中間にあります。本陣の山本半右衛門家が5代將軍・徳川綱吉のころから酒造りを手掛け、その一族から受け継ぐ形で曾祖父の尾畑与三作（よぞさ）が酒造りを始めました。ファミリービジネスで100年以上酒造りをして

### 尾畑酒造5代目蔵元

### 尾畑 留美子さん



現在は本社のほか、廃校を活用した「学校蔵」の2つの酒蔵で、年間約1100石（約200キロ）一升瓶で約11万本の日本酒を製造しています。主に本社では「真野鶴」を、学校蔵では「かなでる」をそれぞれ醸造しています。醸造した日本酒は国内だけでなく、米国やシンガポールなど15超の国・地域にも輸出し、航空会社の国際線ファーストクラスでも提供されました。2023年に学校蔵を

## コメ・水・人・佐渡、和して醸す

おぼた・るみこ 1965年新潟県真野町（現佐渡市）生まれ。88年慶応義塾大学法学部卒、日本ヘラルド映画（当時）入社。95年尾畑酒造入社。2008年専務。5代目蔵元も務める。

訪れた解剖学者の養老孟シを持って飲み屋さんを司さんが地元の子もた回りました。

「ここには普通の虫がた戦して失敗しても寛容でくさんいる。でもそれは叱られることはありません。今、普通のことではない。佐渡の環境がよい証拠だ。虫がすみやすいところは他の生きものも暮らしやすい」とおっしゃいました。トキが生息できる鳥の実現へ、減農薬・減化学肥料栽培など生物多様性への活動が実った。ただけです。

大学卒業後、映画配給会社の日本ヘラルド映画（当時）に宣伝担当で入社した。担当したのは「水の微笑」などハリウッド作品でしたが、1本だけ邦画の宣伝をしました。橋口亮輔監督の「二十才の微笑」で、新宿の劇場での単館上映ということもあり、公開前に監督や主演俳優と一緒にポスターとチラシ

現地の人が杯を傾ける姿を見て「いつか、こんな」。

「レオン」などほとんどのがハリウッド作品でしたが、1本だけ邦画の宣伝をしました。橋口亮輔監督の「二十才の微笑」で、新宿の劇場での単館上映ということもあり、公開前に監督や主演俳優と一緒にポスターとチラシ

「レオン」などほとんどのがハリウッド作品でしたが、1本だけ邦画の宣伝をしました。橋口亮輔監督の「二十才の微笑」で、新宿の劇場での単館上映ということもあり、公開前に監督や主演俳優と一緒にポスターとチラシ

「レオン」などほとんどのがハリウッド作品でしたが、1本だけ邦画の宣伝をしました。橋口亮輔監督の「二十才の微笑」で、新宿の劇場での単館上映ということもあり、公開前に監督や主演俳優と一緒にポスターとチラシ

でもある日、米国から一通のメールが入り、1年後には現実のものになりました。

その後、台湾向けなどもスタートしました。しかし、味わいは評価されながら売れませんでした。何が悪いのかわからず、八方ふさがりでした。

そんな時、国際的な酒類品評会「インターナショナル・ワイン・チャレンジ」で金賞に輝きました。授賞式でロンドンへ赴き、一緒に金賞を受賞した日本酒を味わいました。そこにあったのは品質を超えた生産地の「個性」でした。

そこで、酒造りのモットーを定めました。コメ・水・人、そして佐渡。4つの宝を和して醸す

「四宝和醸（しほつわじょう）」です。佐渡の歴史や文化も語り始めました。不思議なもので新たなパートナーとの縁が次々にでき始めました。い

「レオン」などほとんどのがハリウッド作品でしたが、1本だけ邦画の宣伝をしました。橋口亮輔監督の「二十才の微笑」で、新宿の劇場での単館上映ということもあり、公開前に監督や主演俳優と一緒にポスターとチラシ

「レオン」などほとんどのがハリウッド作品でしたが、1本だけ邦画の宣伝をしました。橋口亮輔監督の「二十才の微笑」で、新宿の劇場での単館上映ということもあり、公開前に監督や主演俳優と一緒にポスターとチラシ

信越

配達・購読のお